

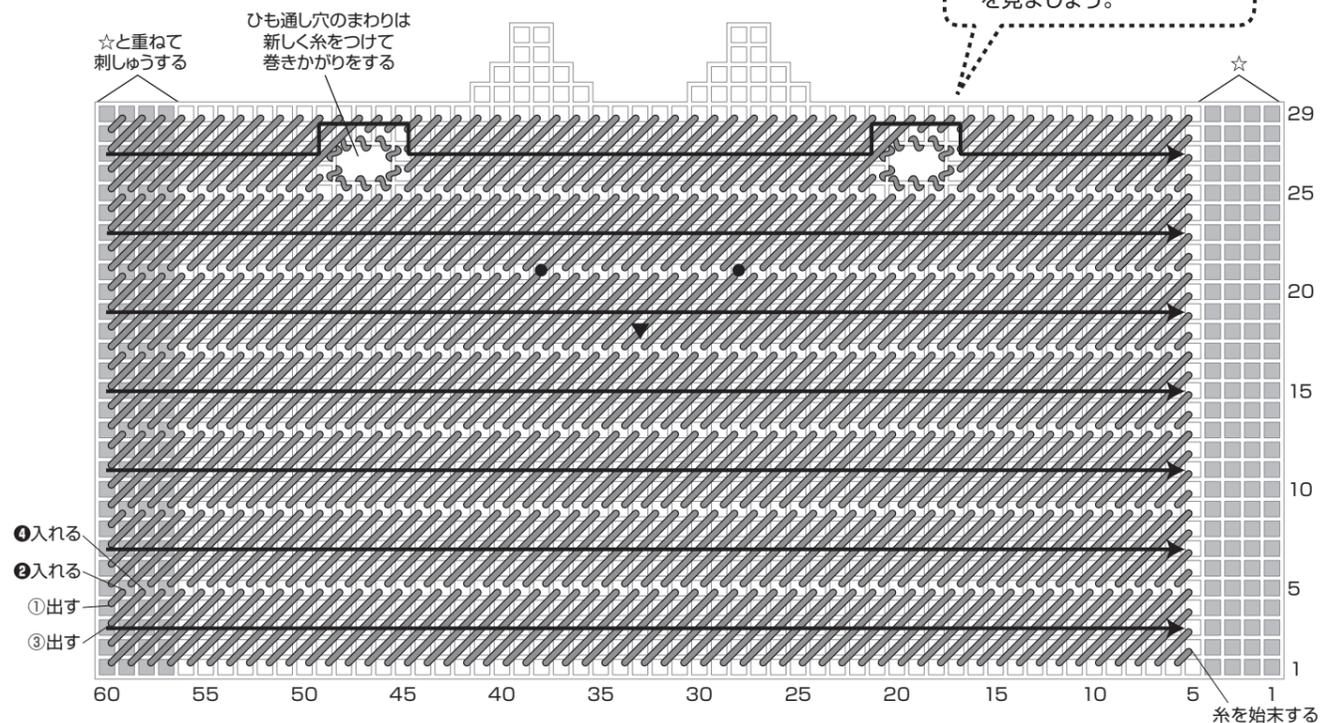
★ 4ページの实物大刺しゅう図案を見ながら、側面の刺しゅうをします。

黒のラインの刺しゅうをし、パーツをつけます。

側面の端を4マス重ねてつじょうにして黒の刺しゅうをし、目と鼻のパーツをつけます。

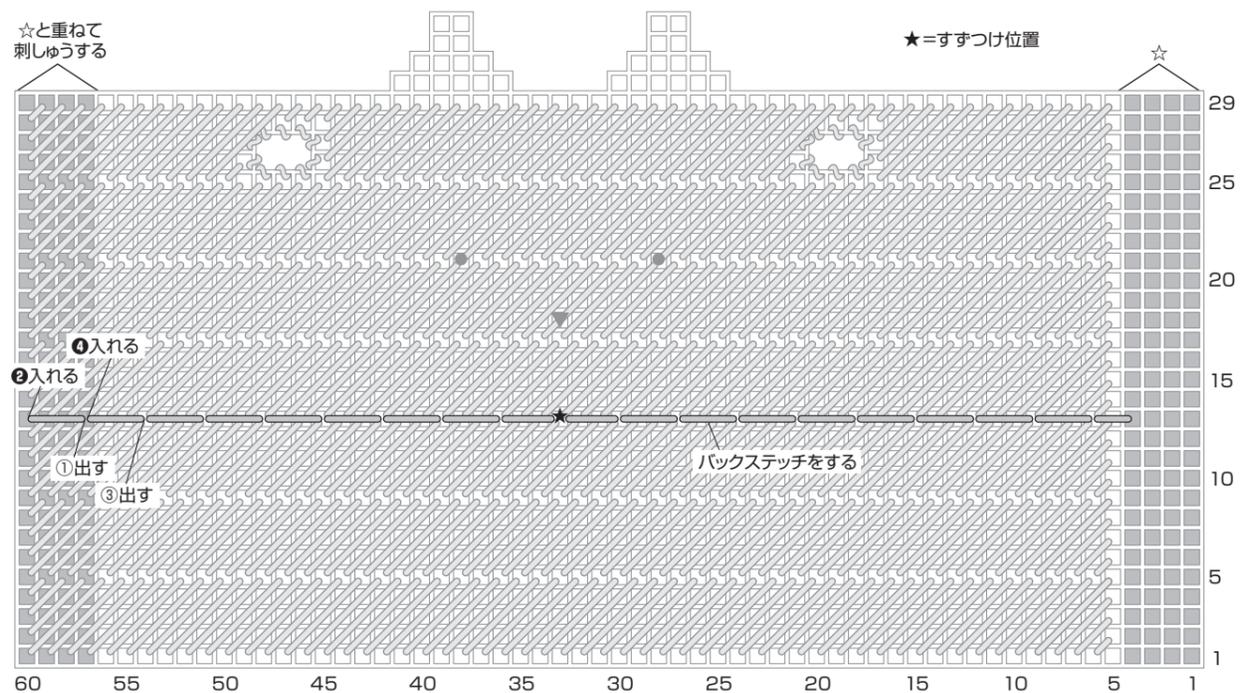
- = 目差しこみ位置
- ▼ = 鼻差しこみ位置
- = 重なり部分

くわしいやり方は
キャンバス手芸の基礎
ふちを“巻きかかり”します。
を見ましょう。

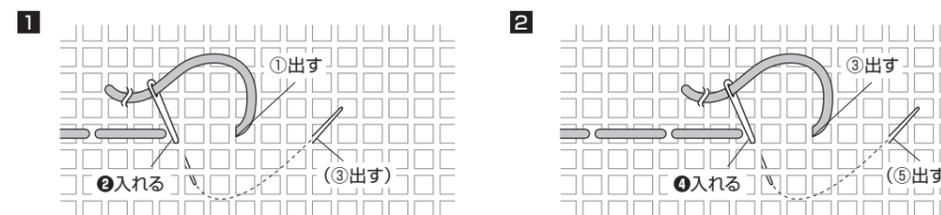


赤のラインの刺しゅうをし、すずをつけます。

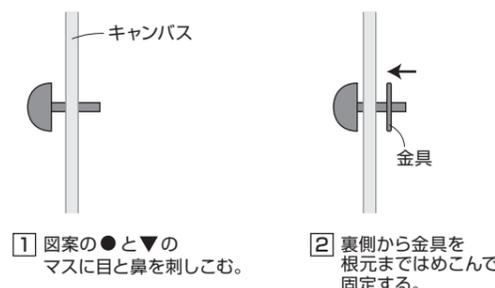
バックステッチで赤の刺しゅうをします。すずをつけます。



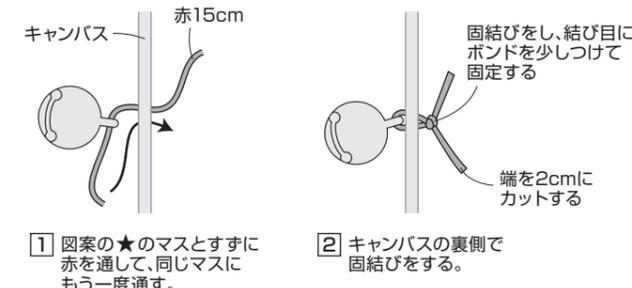
〈バックステッチの刺し方〉



目と鼻のつけ方



すずのつけ方

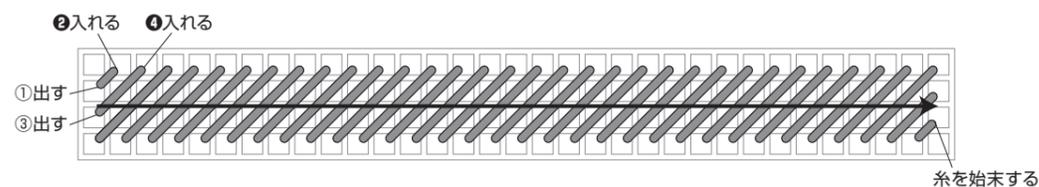


★ 4ページの实物大刺しゅう図案を見ながら、肩あてに刺しゅうをします。

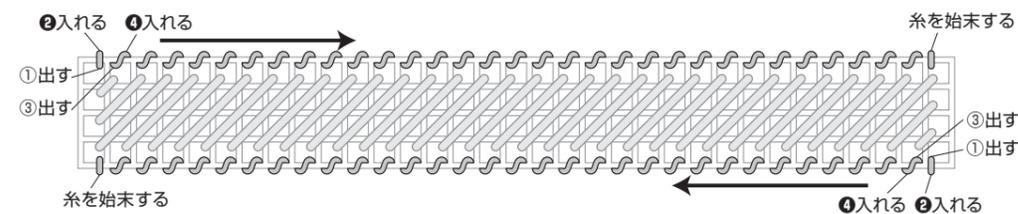
黒のラインの刺しゅうをし、赤でふちを巻きかかりします。

黒で矢印の順にラインを刺しゅうします。

始めの糸端は、
ネットの裏側にそわせて
糸でくみましよう。



赤で矢印の順にふちを巻きかかりします。

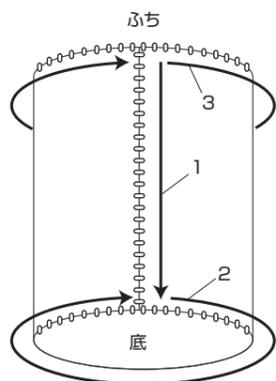


- = 黒
- = 赤

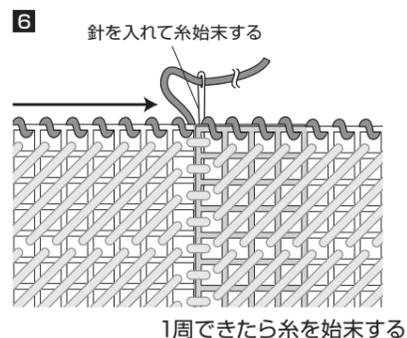
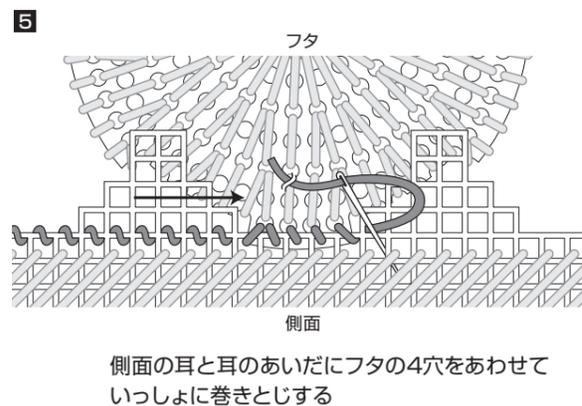
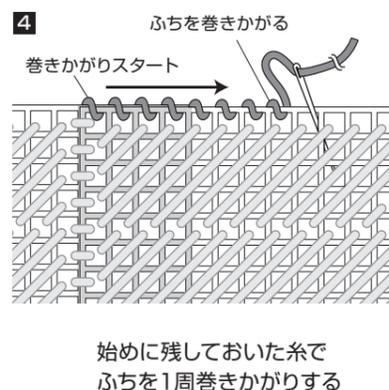
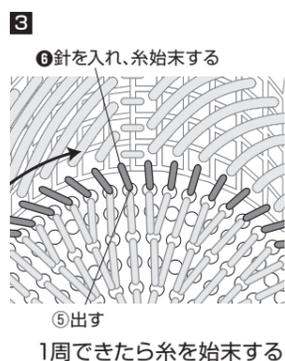
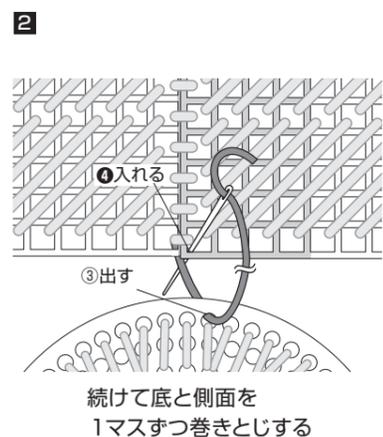
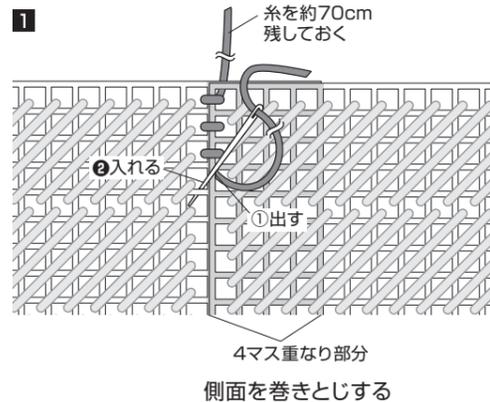
★5 パーツを組み立てます。

黒で側面の重なり部分を巻きとじし、続けて底と合わせて巻きとじます。ふちを巻きかがり、途中でフタを合わせていっしょに巻きとじます。

〈巻きとじ・巻きかがりの順番〉

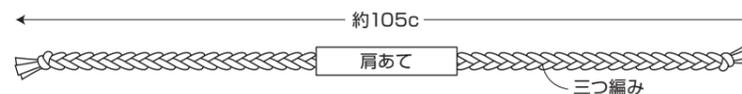


巻きとじは2枚のパーツをつなぎ合わせる時に使用します。巻きかがりは1枚のパーツに縁かがりをする時に使用します。

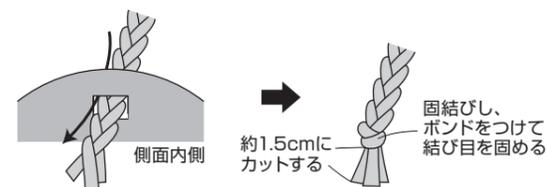
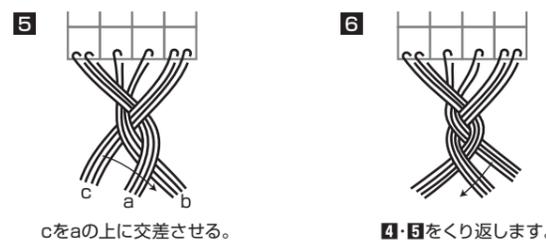
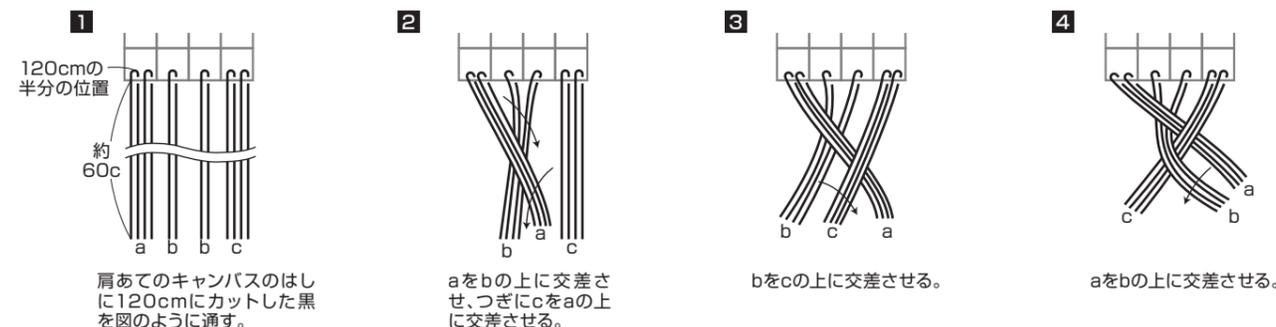


★6 肩あてを作ります。

★4で刺しゅうした肩あてに三つ編みを編みつけ、フェルトをつけます。



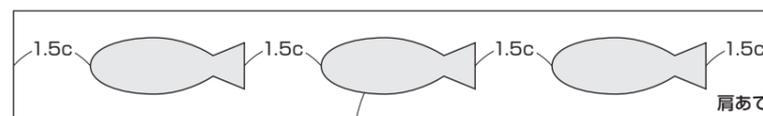
三つ編みを作り、側面に通します。



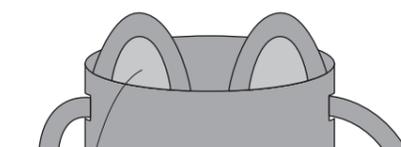
三つ編みをしたら、側面の肩ひも通し位置の穴に通し端を固結びする。

フェルトをつけます。

フェルトを4ページのフェルト実物大のサイズにカットし、それぞれのパーツにボンドではりつけます。

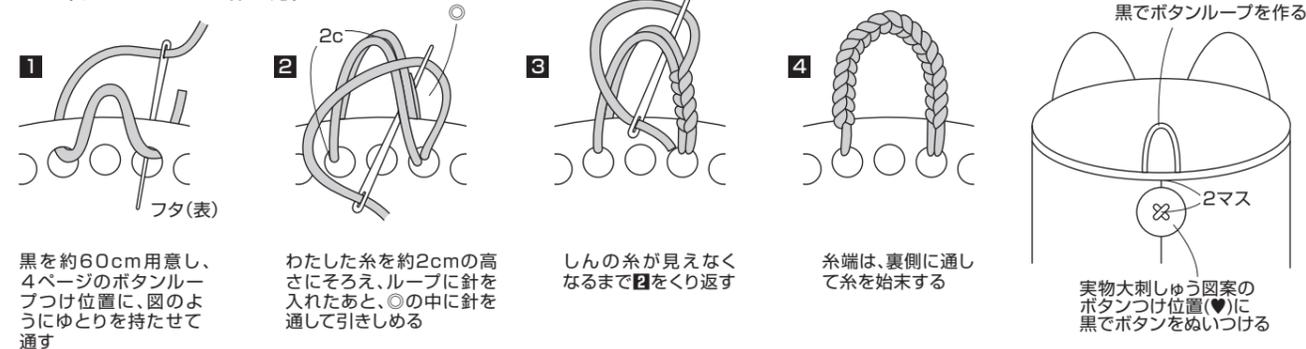


肩あてにさかなのフェルトを刺しゅうの上からボンドではりつける



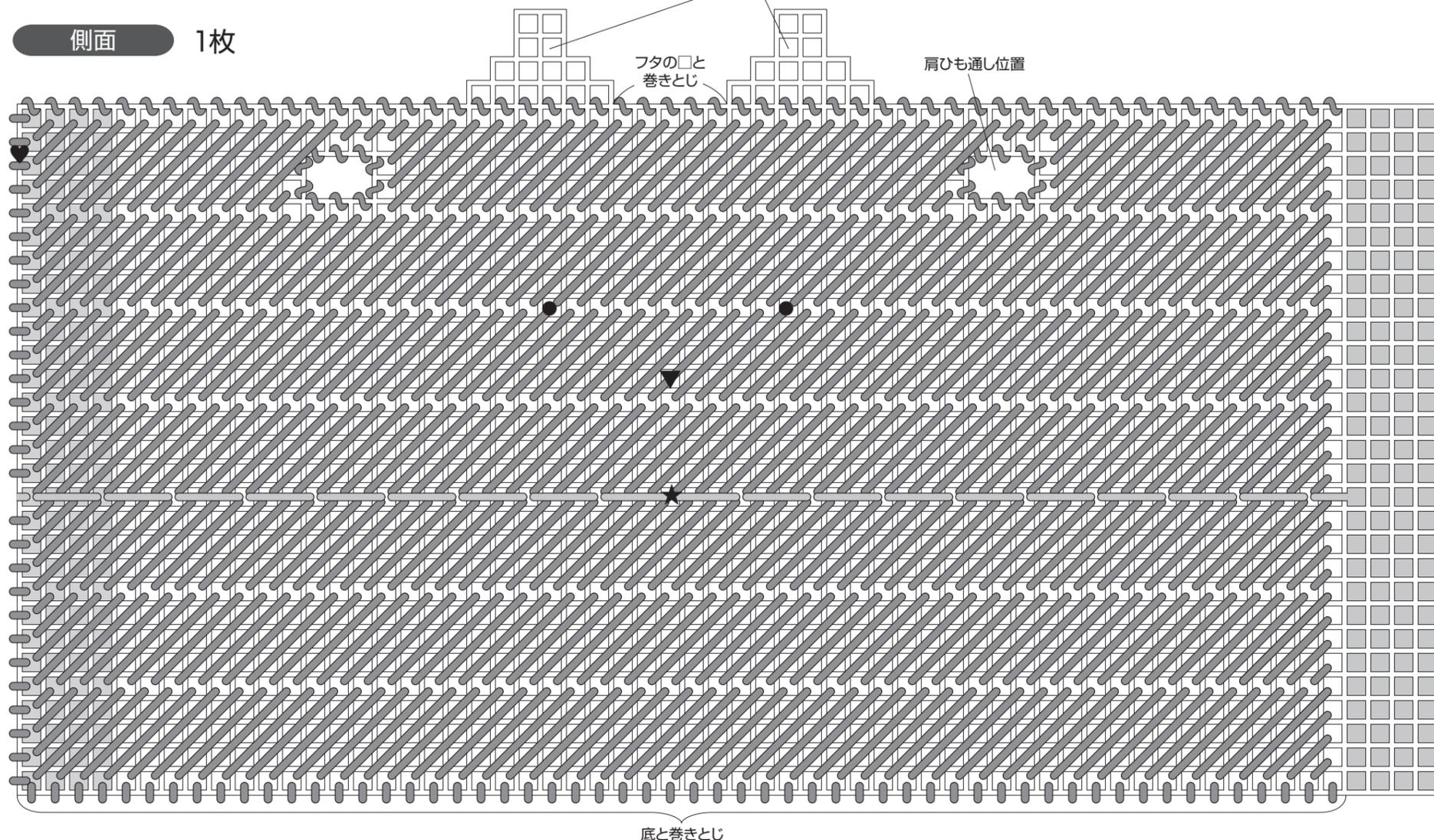
★仕上げます。

〈ボタンループの作り方〉

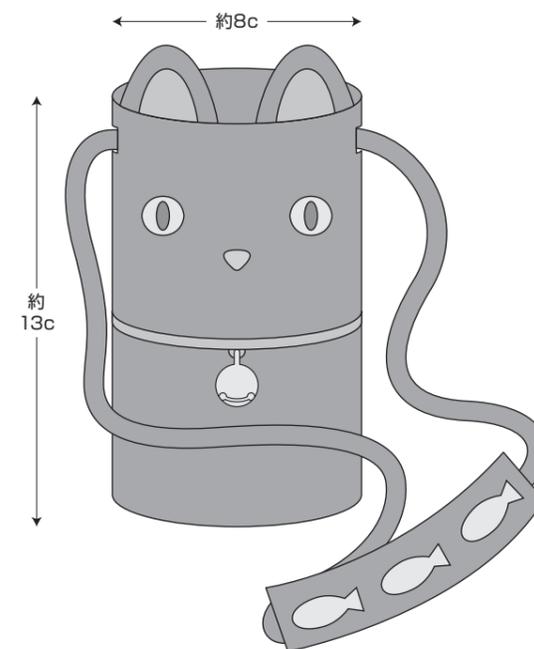


実物大刺しゅう図案

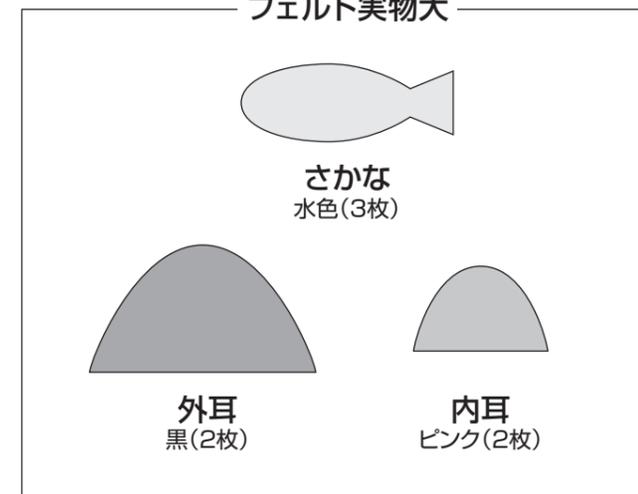
側面 1枚



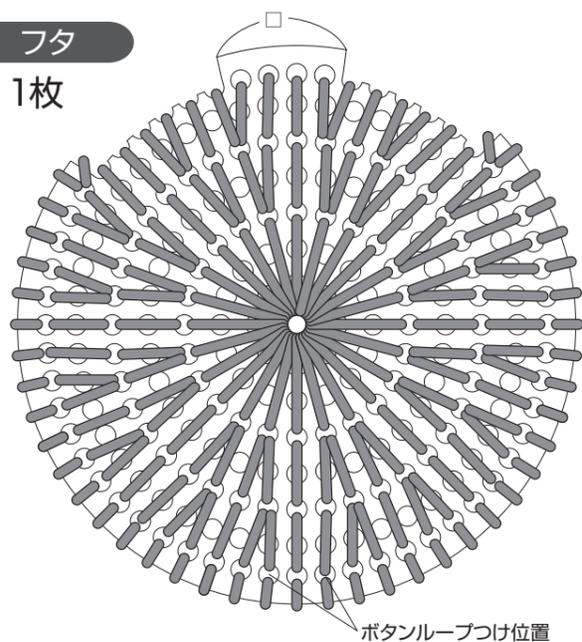
できあがり図



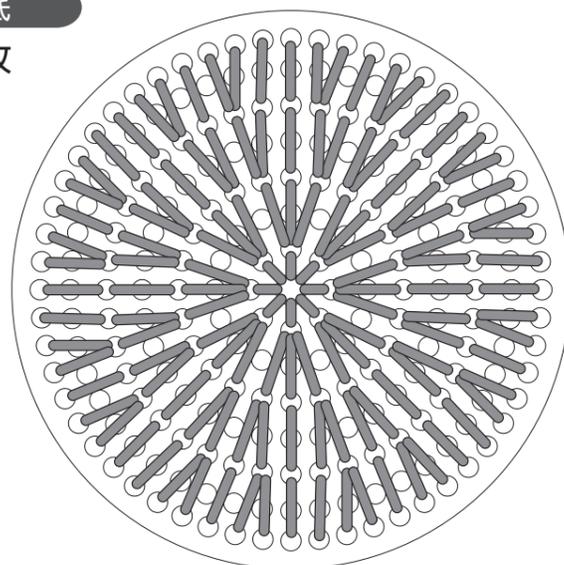
フェルト実物大



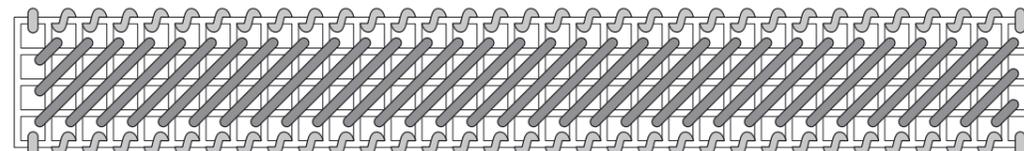
フタ 1枚



底 1枚



肩あて 1枚



- = 目差しこみ位置
- ▼ = 鼻差しこみ位置
- ★ = すずつけ位置
- ♥ = ボタンつけ位置
- (thick) = 黒(No.30)
- (thin) = 赤(No.7)
- = 両端の4マスを重ねつつじょうにして刺しゅうする